

BATH DRIER

浴室換気・乾燥機

施工説明書

RB-10・RB-30

(換気扇別設タイプ)

販売店・工事店さま用

MAX マックスシンワ

- 取り付け工事を始める前に、必ずこの施工説明書をお読みください。
- RB-30の別設換気扇の施工は、換気扇に付属の施工説明書にしたがってください。
- 取り付け工事は販売店さま、又は専門工事店さまが実施してください。
- 別冊の「取扱説明書」は、お客様さま用です。必ずお客様さまにお渡しください。

1

安全のために必ずお守りください

- 取り付けの前に、この事項を必ずお読みのうえ、正しく安全に取り付けてください。
- この項に示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ずお守りください。

● 表示の意味は次のとおりになっています。

● 図記号の意味は次のとおりになっています。

 警告	誤った取扱をすると死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容が記載されています。	 「禁 止」を表します
	 注意	誤った取扱をすると人が障害を負うか、物的損害の発生が想定される内容が記載されています。
		 「D種接地工事によるアース線を必ず接続すること」を表します

- 取付施工完了後、この項の注意事項が守られているか確認のうえ、試運転を行い異常がないか確認し、取扱説明書に沿ってお客様に使用方法、お手入れの仕方を説明してください。
- この施工説明書は、取扱説明書と共にお客様がいつでも見られる所に必ず保管するようお願いしてください。

⚠ 警告

<div style="display: flex; align-items: center;"> <p style="margin: 0;">内釜式風呂を設置した浴室には取り付けないでください。</p> <p style="margin: 5px 0 0 0;">☆排気ガスが浴室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こすことがあります。</p> </div>	<div style="display: flex; align-items: center;"> <p style="margin: 0;">改造はしないでください。また、修理技術者以外の方は、分解したり修理をしないでください。</p> <p style="margin: 5px 0 0 0;">☆火災・感電・けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店またはメーカー指定のお客様ご相談窓口にご相談ください。</p> </div>
<div style="display: flex; align-items: center;"> <p style="margin: 0;">メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製ダクトが貫通する場合、金属製ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板と電氣的に接触しないように取り付けてください。</p> </div> <p style="margin-top: 10px;">☆漏電した場合、発火することがあります。</p>	<div style="display: flex; align-items: center;"> <p style="margin: 0;">D種接地工事に基づいたアース線を実際に取り付け、専用の漏電遮断器を設置してください。</p> <p style="margin: 5px 0 0 0;">☆故障や漏電の時に感電する場合があります。</p> </div>
<div style="display: flex; align-items: center;"> <p style="margin: 0;">指定電圧以外では使用しないでください。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin: 5px 0;"> 指定電圧 AC 100V </div> <p style="margin-top: 5px;">☆火災や感電の原因になります。</p>	<div style="display: flex; align-items: center;"> <p style="margin: 0;">使用禁止</p> </div>

⚠ 注意

<div style="display: flex; align-items: center;"> <p style="margin: 0;">この浴室換気・乾燥機の重量は、約 6.3 kg あります。本体取付工事は十分強度が得られるよう補強材などを入れ、確実に行ってください。</p> </div> <p style="margin-top: 10px;">☆落下により、けがをする恐れがあります。</p>	<div style="display: flex; align-items: center;"> <p style="margin: 0;">配線工事は、電気設備技術基準や内線規定に従って安全・確実に行ってください。</p> <p style="margin: 5px 0 0 0;">☆接続不良や誤った配線工事は感電や火災の恐れがあります。</p> </div>
<div style="display: flex; align-items: center;"> <p style="margin: 0;">電源電線の接続は確実に行ってください。</p> <p style="margin: 5px 0 0 0;">☆接続部が過熱して発火の恐れがあります。</p> </div>	<div style="display: flex; align-items: center;"> <p style="margin: 0;">禁止</p> <p style="margin: 0 0 0 10px;">本体やリモコンを洗浄したり、雨ざらしにしないでください。</p> <p style="margin: 5px 0 0 0;">☆故障や火災の原因になります。</p> </div>
<div style="display: flex; align-items: center;"> <p style="margin: 0;">リモコンは、浴室の外に取り付けてください。</p> <p style="margin: 5px 0 0 0;">☆故障や感電の恐れがあります。</p> </div>	<div style="display: flex; align-items: center;"> <p style="margin: 0;">取付注意</p> <p style="margin: 0 0 0 10px;">部品の取り付けは確実に行ってください。</p> <p style="margin: 5px 0 0 0;">☆落下により、けがをする恐れがあります。</p> </div>
<div style="display: flex; align-items: center;"> <p style="margin: 0;">取付注意</p> <p style="margin: 0 0 0 10px;">電源は専用回線とし、途中にスイッチを設けないでください。</p> <p style="margin: 5px 0 0 0;">☆火災や感電の原因になります。</p> </div>	<div style="display: flex; align-items: center;"> <p style="margin: 0;">取付注意</p> </div>

2

部品内訳

本体 1ヶ
 フロントパネル 1ヶ
 リモコン 1ヶ

付属品

トラスタッピンねじ (本体取付用) 4×40 6本
 バインドタッピンねじ (フロントパネル取付用) 4×12 4本
 ねじカバー (フロントパネル用) 4ヶ
 皿タッピンねじ (リモコン取付用) 4×35 4本

工事店さまで用意していただく部材

両機種共通	RB-10用	RB-30用
1.VVFケーブル $\phi 1.6\text{mm} \sim \phi 2\text{mm}$ 2.アース線又は、ビニール銅線 $\phi 1.6\text{mm} \sim \phi 2\text{mm}$ 3.補強材 (木材) 4.絶縁テープ 5.リモコン取付用はさみ金具 (はさみ金具使用の場合) 6.ランドリーパイプ (衣類吊り下げ用)	1.金属製ダクト ($\phi 100$) 2.アルミテープ (ダクト接続用)	1.絶縁被覆付接続子 (浴室用換気扇が、VVFケーブル (単線) を直結できない場合) 2.丸形圧着端子 (浴室用換気扇がアース付きの場合)

3

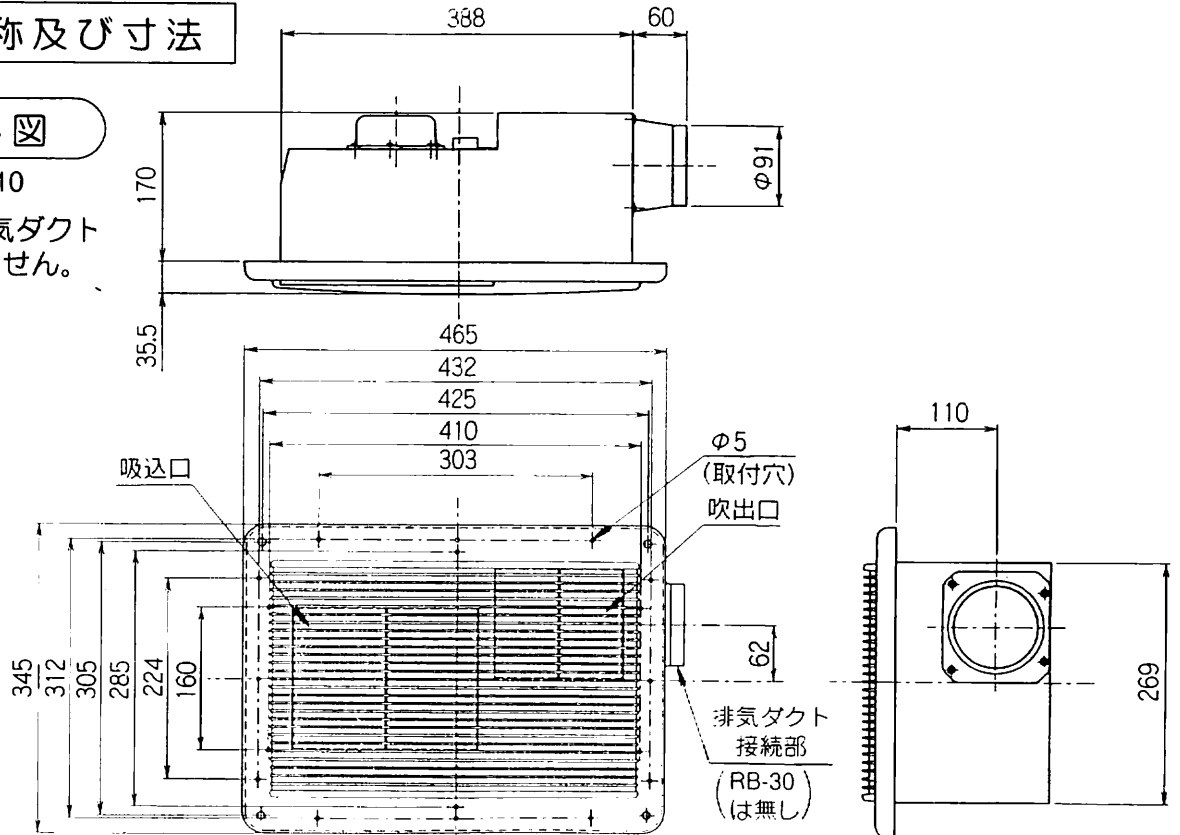
本体の取り付け

各部の名称及び寸法

本体外形図

図はRB-10

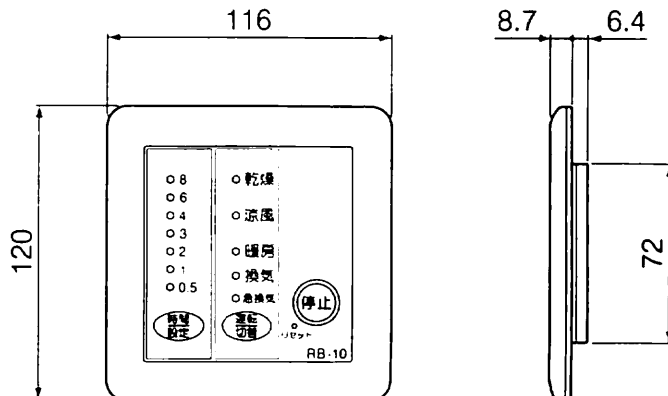
●RB-30は排気ダクト接続部がありません。



リモコン外形図

図はRB-10

●RB-30は外形寸法は同一、操作面のみ異なる。

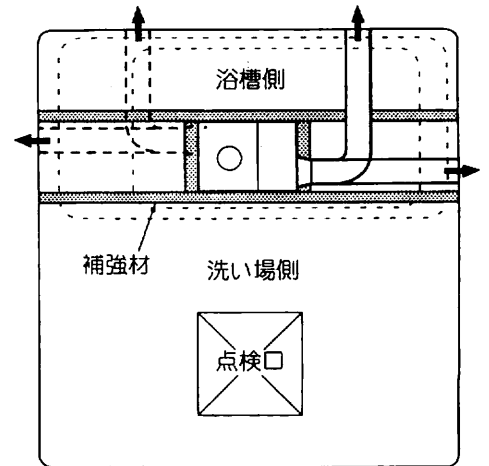
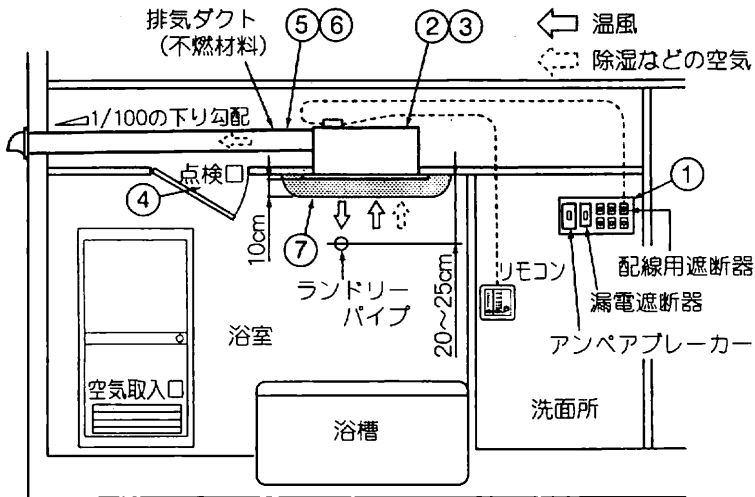


施工例

■この製品は浴室の天井取付専用です。

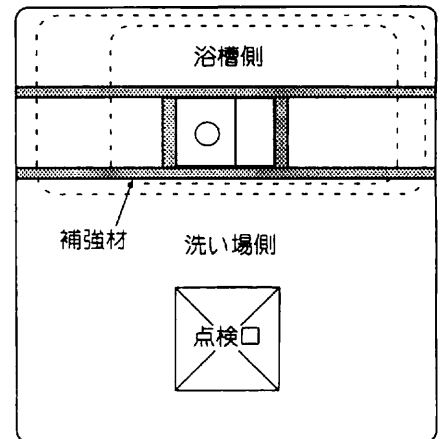
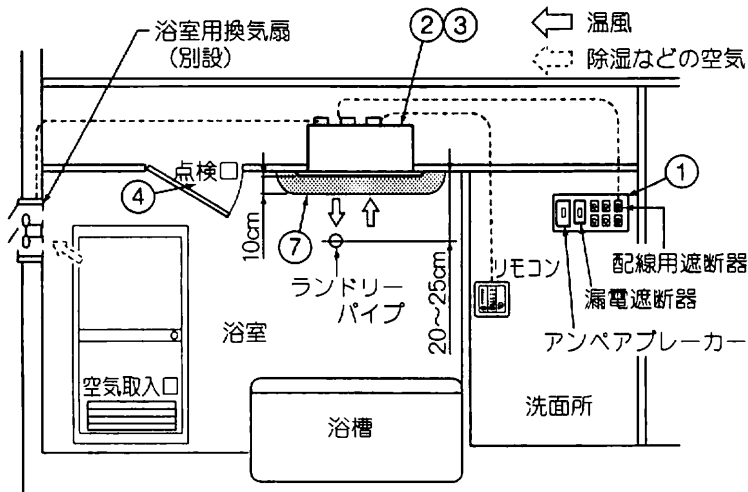
■温風吹出口ができるだけ浴槽側の中央近くになるような位置を選んでください。

RB-10

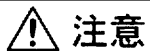


(天井裏面)

RB-30



(天井裏面)



注意

東京消防庁火災予防条例による設置基準について……

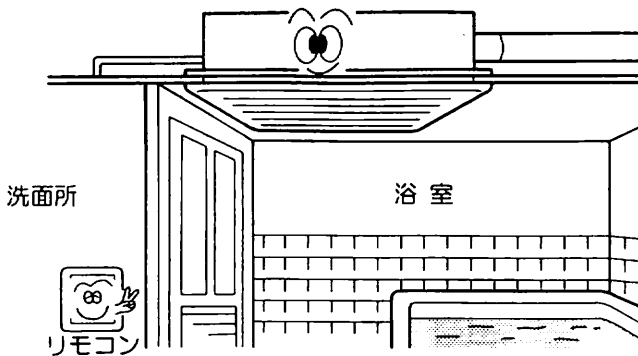
■この設置基準は、安全が確認された「適合機器」に適用されます。

本製品は「適合機器」に該当します。

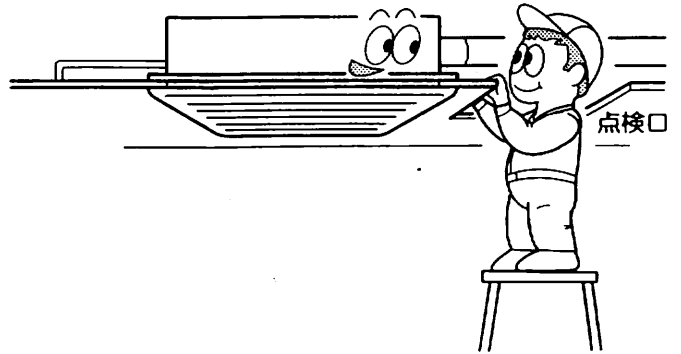
- ① 漏電遮断器を設け、機器本体のアース端子に規定のアース線を確実に接続してください。
- ② 機器本体は、上階スラブや天井などに堅固に取り付けてください。
- ③ 機器本体は、可燃物との距離を開ける必要はありません。
- ④ 機器本体に近接する部分に、機器本体の点検・清掃に必要な点検口を設けてください。
- ⑤ ダクトの材質は、不燃材料で造られたものをご使用ください。
- ⑥ ダクトは専用としてください。
- ⑦ 浴室内の温風吹出口および空気吸込口の前 10 cm 未満の範囲内には造営材など（乾燥する衣類を含む）を設けないでください。

警告 取り付けの際、ご注意いただきたいこと・・・

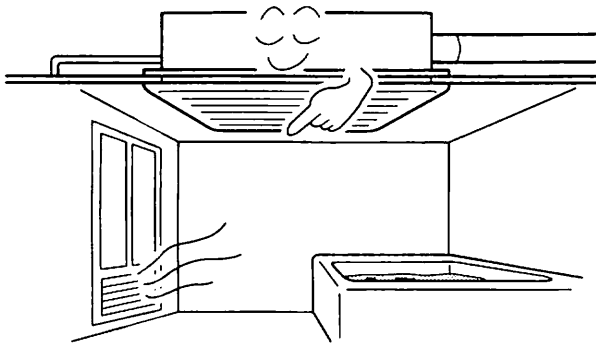
●リモコンは洗面所側に取り付けてください。



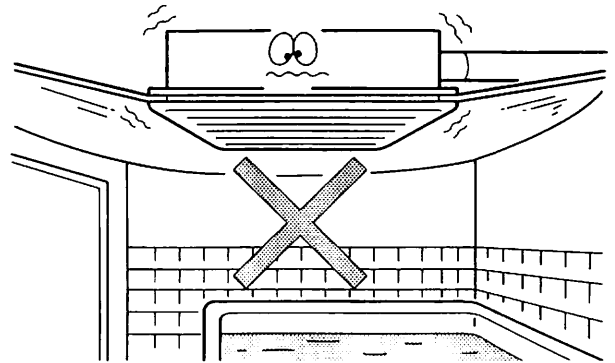
●保守点検のできる点検口を必ず設けてください。



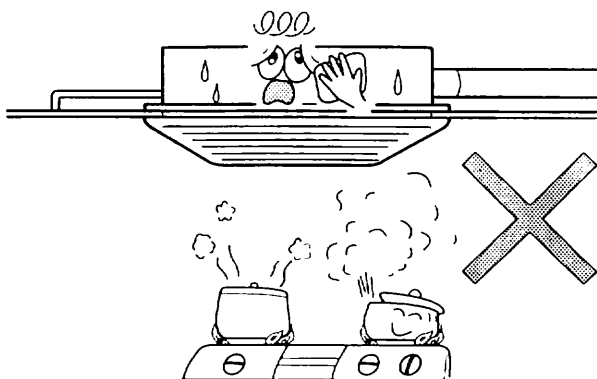
●空気取り入れ口を設けてください。
湿気を排出する時、新鮮な空気の取り入れ口が必要です。



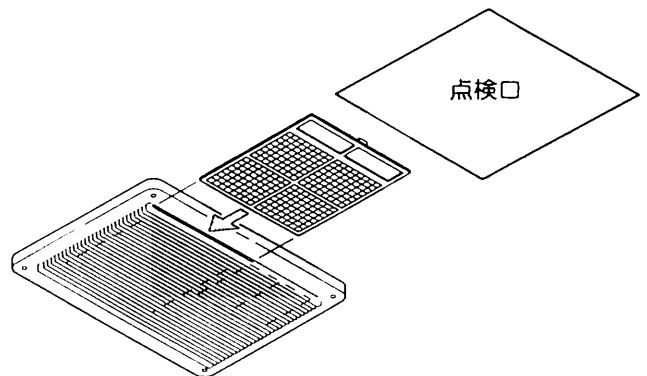
●確実に取り付けてください。
製品重量に耐えるよう取付方法に従い、確実に取り付け
てください。取り付けが不十分ですと落下や振動・異常音の
原因となり危険です。



●高温になる場所に設置しないでください。
周囲温度が40℃以下の場所に取り付けてください。



●フィルターは清掃する時抜けるよう、必ず天井の点検
口側から差し込んでください。
本機のフィルターはフロントパネルの両側から抜き差しで
きます。



本体取り付け

1) 浴室の天井に本体が入るように開口寸法 (400~410) × 275mmの穴をあけます。

2) 浴室の天井面に補強の必要がある場合は、補強材を設けてください。

※ダクト側の補強の厚さは天井板厚を含んで、
開口寸法 400×275 mm の場合・・・20 mm 以下
開口寸法 410×275 mm の場合・・・35 mm 以下にしてください。

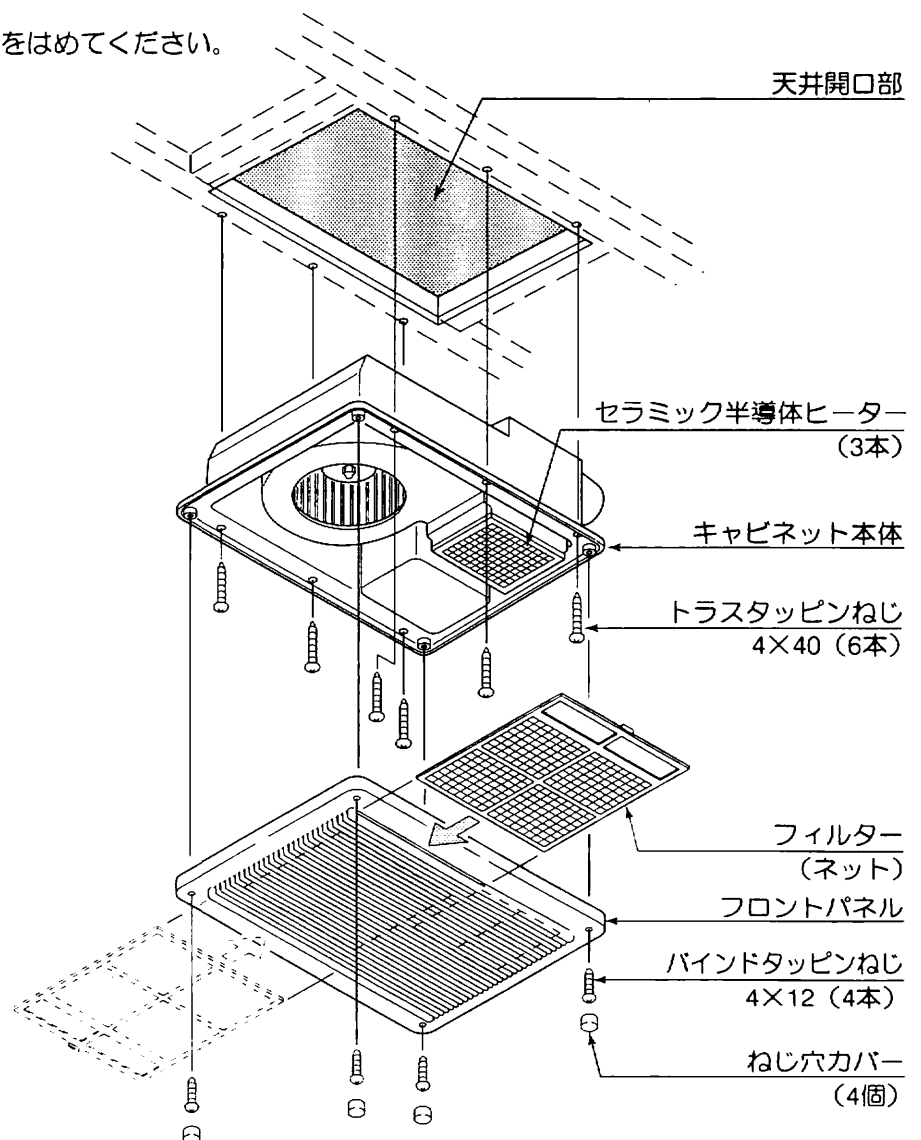
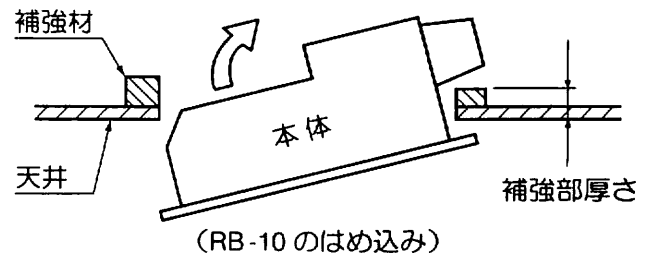
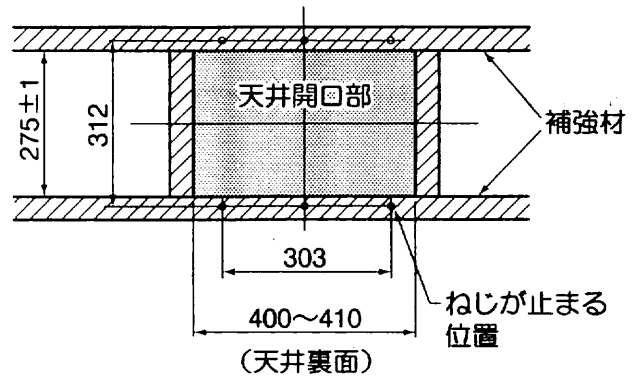
本体をはめ込むとき、ダクト接続部が当り取り付けできません。

RB-30 は、排気ダクト接続部がないため、厚さの制限はありません。

3) 本体を付属のねじ (トラスタッピン4×40) 6本で取り付けてください。

4) フロントパネルを付属のねじ (バインドタッピン4×12) 4本で取り付けてください。

5) ねじの頭をかくすため、ねじ穴カバーをはめてください。

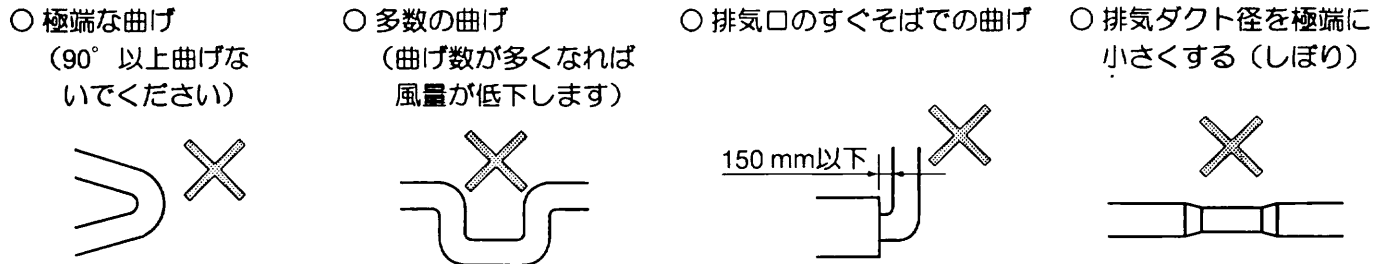


4

排気ダクト工事 RB-30は不要

⚠ 注意 取り付けの際、ご注意くださいこと……

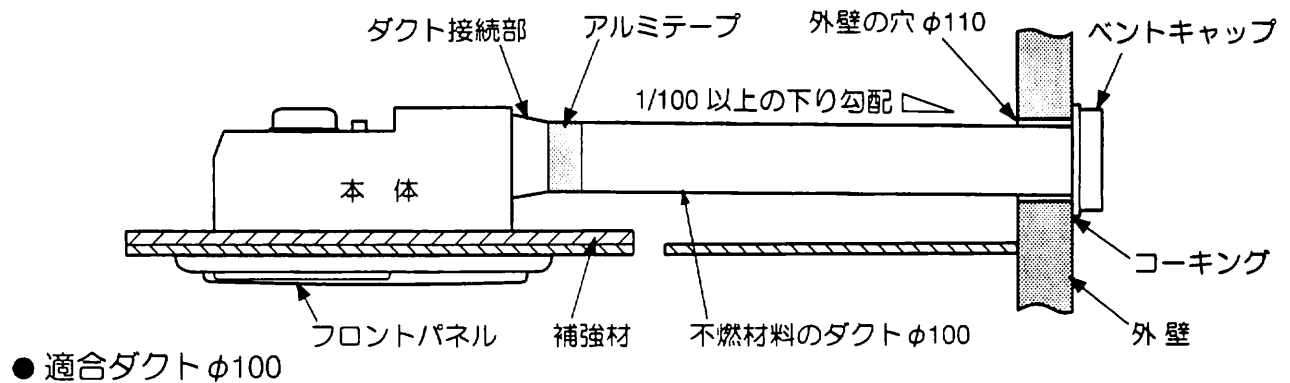
- 排気ダクトは雨水の侵入を防ぐため、屋外に向けて 1/100 以上の傾斜をつけてください。
- 次のようなダクト工事はしないでください。風量低下や異常音発生の原因になります。



- 排気ダクトの先端には、鳥などの侵入を防ぐためのベントキャップ（市販品）、雨水などの侵入を防ぐためのウェザーカバー（市販品）などを取り付けることをおすすめします。
- ベントキャップは低圧損型のもを使用してください。

ダクト工事

- 1) 外壁に排気ダクトを通す穴を設けてください。
- 2) 排気ダクトを本体の排気ダクト接続部にしっかり差し込んで、アルミテープ等で確実に固定してください。
- 3) 外壁面にはベントキャップ、ウェザーカバー（市販品）などを取り付けてください。



5

リモコン取り付け工事

⚠ 注意 取り付けの際、ご注意くださいこと……

- リモコンはお客様と打ち合わせて、操作に便利な位置に取り付けてください。
- リモコンは脱衣所など、必ず浴室外に取り付けてください。（浴室内には取り付けないでください。）

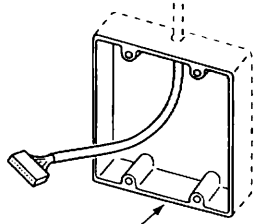
防水構造になっていませんので、浴室内には取り付けないでください。

- リモコンと本体は6m、9芯コードで接続しますので、届く距離で壁の中を通し、コードを引き出せる場所にリモコンを設置してください。（壁内を通せない場合、お客様の了解を得て、露出配線してください。）

リモコンの取り付け

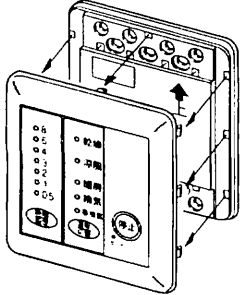
●スイッチボックスを使用する場合

1. 取り付け場所に市販のスイッチボックス（JISの2連）を取り付けておいてください。



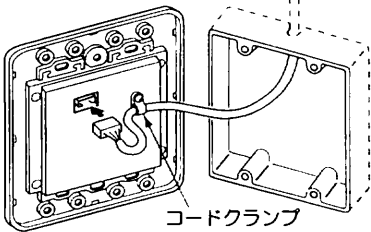
スイッチボックス

2. リモコンカバーを取り外してください。



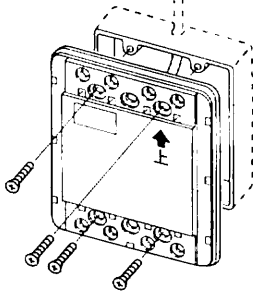
3. リモコン裏のソケット（9P）にリモコンコード先端のコネクタを確実に差し込んでください。

4. リモコンコードをコードクランプで固定してください。

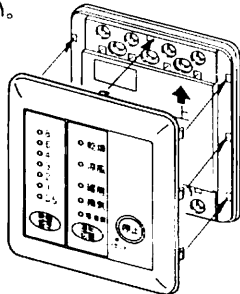


コードクランプ

5. スwitchボックスに付属している皿ねじ4本で、リモコン本体をスイッチボックスに取り付けてください。



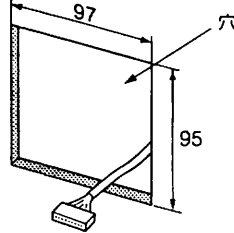
6. リモコンカバーを元通りに取り付けてください。



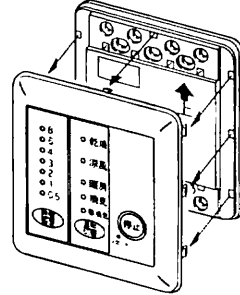
●市販のはさみ金具を使用する場合

このリモコンに使用可能か確認の上使用してください。

1. 取り付け場所に、97×95mmの穴を開けてください。

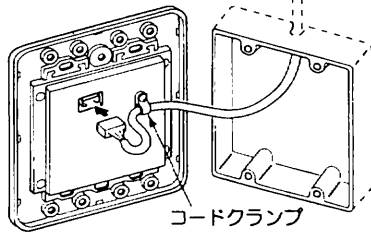


2. リモコンカバーを取り外してください。



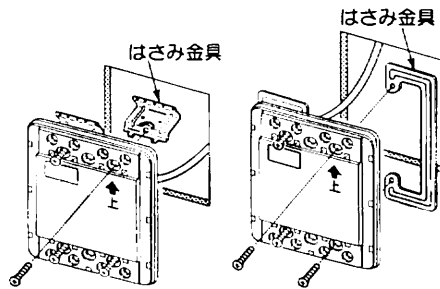
3. リモコン裏のソケット（9P）にリモコンコード先端のコネクタを確実に差し込んでください。

4. リモコンコードをコードクランプで固定してください。

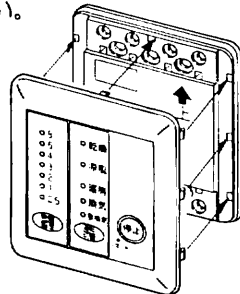


コードクランプ

5. 各はさみ金具の取付方法で取り付けてください。



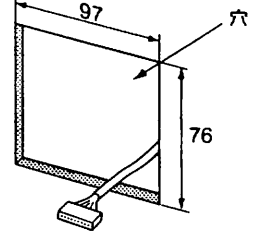
6. リモコンカバーを元通りに取り付けてください。



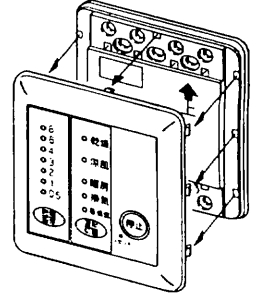
●壁に直接取り付ける場合

ねじがききにくい壁には事前に裏補強するか、カールプラグなどを使用してください。

1. 取り付け場所に、97×76mmの穴を開けてください。

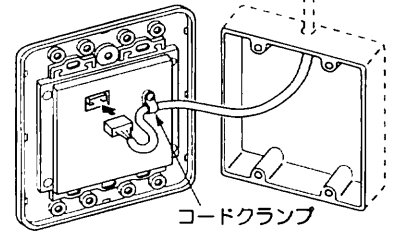


2. リモコンカバーを取り外してください。



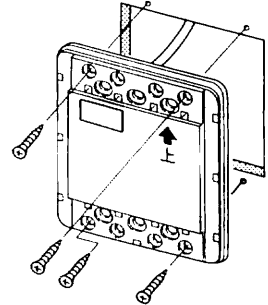
3. リモコン裏のソケット（9P）にリモコンコード先端のコネクタを確実に差し込んでください。

4. リモコンコードをコードクランプで固定してください。

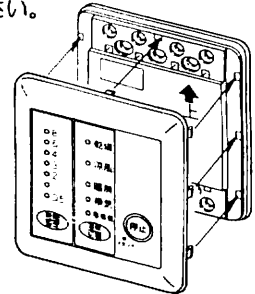


コードクランプ

5. 付属の4×35皿タッピンねじ4本で、リモコン本体を壁に取り付けてください。



6. リモコンカバーを元通りに取り付けてください。



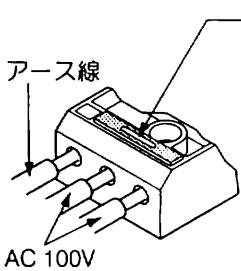
注意 取り付けの際、ご注意くださいこと……

- 電気工事は電気設備技術基準や内線規定に基づき、電気工事の免許を持った方が行ってください。
- 本機は、AC100V専用です。
- 本機は、1350W/1400W（温風）です。20A以上の専用の配線用遮断器（専用回路）を設けてください。
- 浴室は湿度が高いため、分電盤に漏電遮断器を設けてください。
- D種接地工事に基いたアース線を必ず本体に接続してください。
水道管、ガス管などへは絶対にアース線を接続しないでください。
- メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属張りの木造建築に金属製ダクトが貫通する場合は、電氣的に接触しないよう取り付けてください。
- 電力会社との契約電気容量が不足している場合は、追加工事を行ってください。

電気工事

（配線は修理等で、天井より取り外しやすいよう、1m以上長めにし本体付近に丸めてください。）

- ① 本体裏側端子台に配線用遮断器（AC100V）からVVFケーブルφ1.6～φ2mmで直接結線してください。
- ② 本体裏側端子台にアース端子またはアース棒よりビニール銅線φ1.6～φ2mm（単線）で結線してください。



電線をはずす時は、この釘に電工ドライバー小を当て強く押してください。

注意
この接続端子は、φ1.6～φ2mmの単線専用です。より線は、絶対に使用しないでください。

注意 電源結線方法

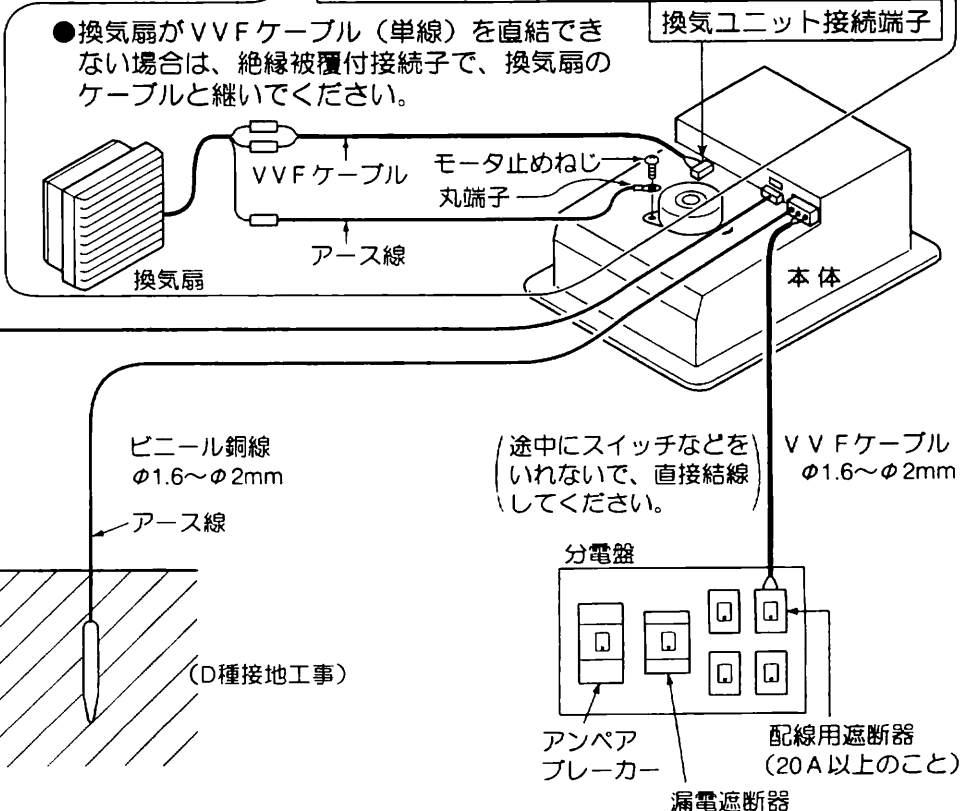
- ① 器具表面のストリップゲージに合わせて電線被覆を15mmむいてください。
- ② 端子穴に芯線を「ぐっと」奥まで確実に押し込んでください。

RB-30のみ 別設の浴室換気扇の接続

換気ユニット接続端子にVVFケーブルφ1.6mm～φ2mmで結線してください。要領は電源結線と同じです。

注意

この端子は、換気扇用のAC100Vが出力されます。結線を誤ると本体内部（ヒューズホルダー）の電流ヒューズが切れますので、注意してください。



点 検

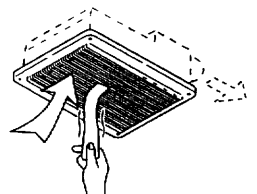
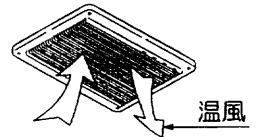
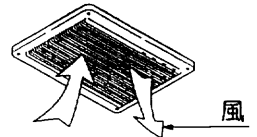
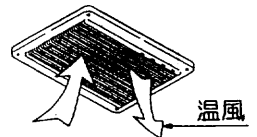
- 1) 本体が天井に確実に据え付けられているか確認してください。
- 2) 100V用VVVFケーブルが、分電盤より本体に結線され、リモコンコードが確実に接続されているか確認してください。
- 3) アースが確実に取り付けられているか確認してください。
- 4) ダクト類が確実に取り付けられているか確認してください。
- 5) 最初の項目の「安全のために必ずお守りください」が守られているか、確認してください。

試 運 転

- 分電盤の各ブレーカーを入れてください。ブレーカーを入れると運転切替の全ランプが点滅します。
- 停止ボタンを押してください。モーターが15秒間回転し停止します。
- くわしい使用方法は、取扱説明書を参照してください。

動作の確認

- 1) 運転切替ボタンを押して、乾燥ランプを点灯させてください。
- 2) 吹出口から温風が出てくることを手で確認してください。
- 3) 運転切替ボタンを押して、涼風ランプを点灯させてください。
- 4) 吹出口から風（室温）が出てくることを手で確認してください。
- 5) 運転切替ボタンを押して、暖房ランプを点灯させてください。
- 6) 吹出口から温風が出てくることを手で確認してください。
- 7) 運転切替ボタンを押して、換気ランプを点灯させてください。
- 8) (RB-10) 吸込口から風が入っていくことを、紙などを吸いつかせて確認してください。
(RB-30) 別設の浴室用換気扇の吸込口から風が入っていくことを確認してください。
- 9) (RB-10) 運転切替ボタンを押して、急換気ランプを点灯させてください。
- 10) (RB-10) 吸込口から換気運転時より強い風が入っていくことを、紙などを吸いつかせて確認してください。



時間設定の確認

- 11) 運転切替ボタンを押して、乾燥ランプを点灯させてください。
- 12) 時間表示ランプの3、2、1、0.5時間のランプが点灯していることを確認してください。
- 13) 時間設定ボタンを押すと、時間表示ランプの4時間のランプが点灯します。
時間設定ボタンを押すごとに、時間表示ランプが6時間、8時間と点灯していくことを確認してください。
- 14) さらに時間設定ボタンを押すと、時間表示ランプは0.5時間ランプの点灯となり、その後時間設定ボタンを押すごとに、1時間ランプ、2時間ランプ……と点灯していくことを確認してください。

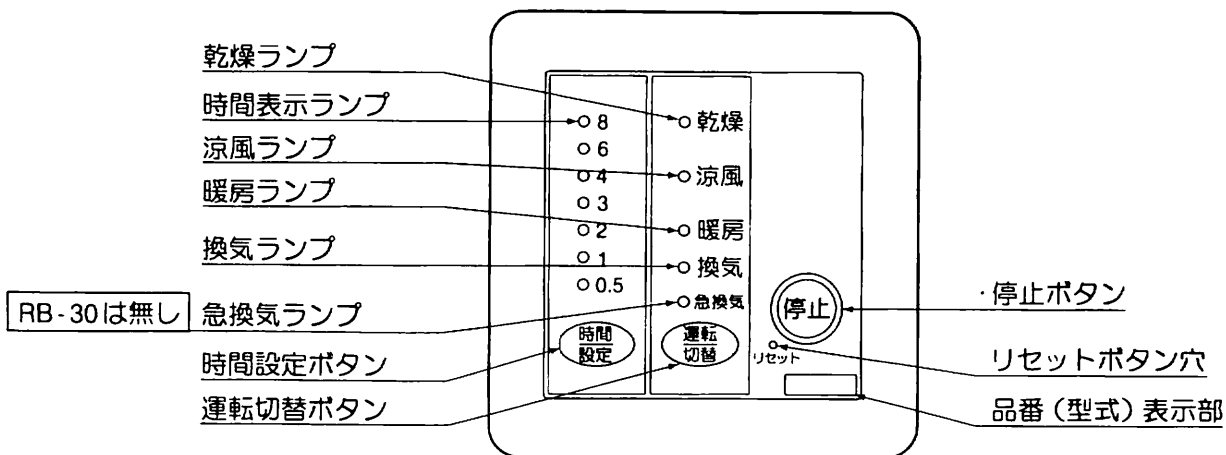
停止、リセットの確認

- 15) 停止ボタンを押し、すべてのランプ、運転が停止したことを確認してください。
- 16) リセットボタンを押し、乾燥ランプが点滅して動作が停止していることを確認してください。
- 17) 停止ボタンを押し、乾燥ランプが消灯しすべてのランプ、動作が停止していることを確認して試運転を終了してください。

※ 停止ボタンを押すと、一旦動き出しますが数秒後に停止します。

リモコン

(図はRB-10で表わしています)



8 仕様

品番	RB-10		RB-30		
定格電圧	本体 AC 100V 50/60Hz		リモコン DC 12V (本体より供給)		
消費電力	運転モード		運転モード	本体	浴室換気扇
	乾燥	1350/1400W	乾燥	1495/1495	換気扇仕様による
	涼風	25/25W	涼風	25/25W	—
	暖房	1350/1400W	暖房	1495/1495	—
	換気	20/20W	換気	—	換気扇仕様による
	急換気	25/25W			
タイマー設定時間	8、6、4、3、2、1、0.5時間				
安全装置	・定温制限サーミスター ・セラミック半導体ヒーター ・本体温度ヒューズ×2 ・ファンモーターサーマルプロテクター ・電流ヒューズ				
質量	6.3kg		6.3kg		

9 ランドリーパイプの取り付け 別途購入品

- パイプを購入される時は、必ず 10 kg 以上の荷重に耐える耐蝕性及び不燃性の物をご使用ください。
- パイプの取り付け位置は、3 ページを参考にしてください。
 - ・吹出口の真下 20~25 cm に壁の両側面から物干し竿状に取り付けてください。
 - ・パイプは入浴時取り外せるようにしてください。
- パイプの取り付け位置によっては、乾燥時間が長くなる場合があります。

MAX. マックスシンワ株式会社

〒333-0843 埼玉県川口市前上町18-20
TEL 048-266-3311(代) FAX 048-266-3792